
2055. CY搬入情報登録呼出し

業務コード	業務名
CYH11	CY搬入情報登録呼出し

1. 業務概要

「CY搬入情報登録（CYH）」業務に先立ち、システムに登録されているブッキング情報、ブッキング・コンテナ情報及びコンテナ情報のうち、CYH業務に利用しうる情報を呼び出す。また、システムに登録済のCY搬入情報を呼び出す。

呼び出された情報は、CYH業務により新規登録、訂正及び取消しを行うことが可能である。

また、システムに登録済である荷受地CY宛のCY搬入情報を利用して、積出港CYに対するフィーダー登録を行うことも可能である。

2. 入力者

通関業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、海貨業

3. 制限事項

- ①新規登録の場合に、船会社コードとブッキング番号の組み合わせに対して登録可能なコンテナ本数は最大200本とする。
- ②船会社コード、ブッキング番号及びコンテナ番号に対する訂正は99回まで可能とする。

4. 入力条件

（1）入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②訂正の場合で、フィーダー登録が行われていない場合は、以下のいずれかの利用者であること。
 - ・CYH業務において新規登録を行った利用者
 - ・「バンニング・CY搬入情報登録（VAH）」業務を行った利用者
 - ・CYH業務またはVAH業務で搬入先CYとして登録された利用者
- ③訂正の場合で、フィーダー登録が行われている場合は、以下のいずれかの利用者であること。
 - ・フィーダー登録を行った利用者
 - ・搬入先CYとして登録された利用者
- ④取消しの場合は、CYH業務において新規登録を行った利用者またはVAH業務を行った利用者であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

なし

（3）DB共通チェック

入力された内容に対して、以下のいずれかのDBが存在すること。

- ・船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報DB
- ・コンテナ番号に対するコンテナ情報DB
- ・船会社コード、ブッキング番号及びコンテナ番号に対するブッキング・コンテナ情報DB

（4）ブッキング情報DBチェック

入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報DBが存在する場合は、取消しされていないこと。

（5）ブッキング・コンテナ情報DBチェック

（A）新規登録の場合

入力された船会社コード、ブッキング番号及びコンテナ番号に対するブッキング・コンテナ情報DBが存在する場合は、CYH業務またはVAH業務が行われていないこと。

(B) 訂正、取消またはフィーダー登録の場合

- ①入力された船会社コード、ブッキング番号及びコンテナ番号に対するブッキング・コンテナ情報DBが存在すること。
- ②CYH業務またはVAH業務が行われていること。
- ③取消またはフィーダー登録の場合は、フィーダー登録が行われていないこと。

(6) コンテナ情報DBチェック

(A) 新規登録の場合

入力されたコンテナ番号に係るコンテナ情報DBが存在する場合は、「船積情報登録（CLR）」業務により船積処理が行われていないこと。

(B) 訂正の場合

(a) 入力者がCYH業務またはVAH業務を行った利用者である場合

入力されたコンテナ番号に係るコンテナ情報DBが存在する場合は、以下のチェックを行う。

- ①ブッキング・コンテナ情報DBに登録されている搬入先CYにおいて、搬入されていないこと。
- ②CLR業務により船積処理が行われていないこと。

(b) 入力者がCYH業務またはVAH業務で搬入先CYとして登録された利用者である場合

- ①入力されたコンテナ番号に対するコンテナ情報DBが存在すること。
- ②ブッキング・コンテナ情報DBに登録されている搬入先CYにおいて、搬入されていること。
- ③CLR業務により船積処理が行われていないこと。

(C) 取消しの場合

入力されたコンテナ番号に対するコンテナ情報DBが存在する場合は、以下のチェックを行う。

- ①ブッキング・コンテナ情報DBに登録されている搬入先CYにおいて、搬入されていないこと。
- ②CLR業務により船積処理が行われていないこと。

(D) フィーダー登録の場合

- ①入力されたコンテナ番号に対するコンテナ情報DBが存在すること。
- ②ブッキング・コンテナ情報DBに登録されている搬入先CYにおいて、搬入されていること。
- ③CLR業務により船積処理が行われていないこと。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) CY搬入情報登録呼出情報編集処理

ブッキング情報DB、ブッキング・コンテナ情報DB及びコンテナ情報DBより、CY搬入情報登録呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(3) 注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に変更内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
C Y 搬入情報登録呼出 情報	なし	入力者